

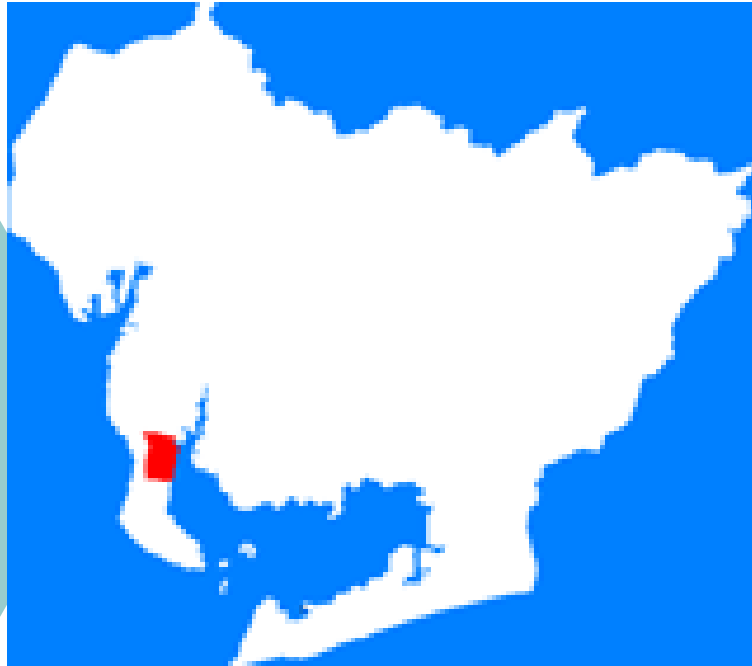
地域住民による コミュニティバスの利用促進

… バスがつなげる 人とコミュニティの復活事業 …



武豊町コミュニティバス利用促進友の会

はじめに



武豊町

人口 42,633人
世帯 16,837世帯

(H24.10.1現在)



1. 事業の背景と目的

鉄道駅は4駅

JR武豊線「武豊駅」

名古屋鉄道「知多武豊駅」、

「富貴駅」、「上ヶ駅」

しかし...

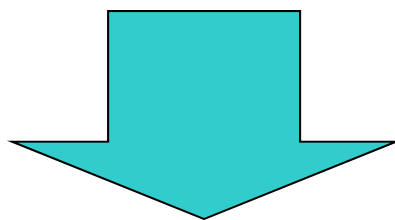
町内の移動手段としての
公共交通はなく、

もっぱら自家用車に依存

高齢者は買物、通院にタクシー



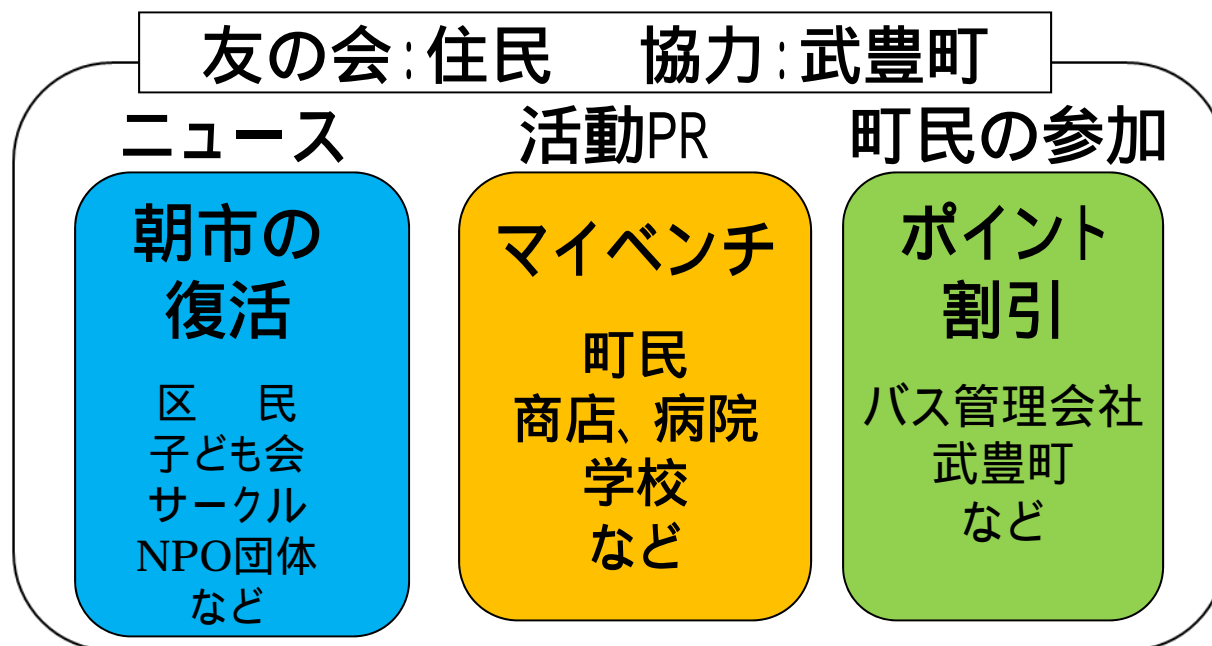
武豊町において、かつて平成16年に公共施設をつなぐ巡回バスの試行運行が行われたことがあるが、利用者数が少ないことを理由に事業継続されなかった苦い経験をしている。



そんな中、平成22年7月から5年間の計画で、小型ノンステップバス2台を町が購入し、コミュニティバス「ゆめころん」の試行運行がスタートした。

コミュニティバス(コミュバス)自体が住民のコミュニティの場として活用されることが大切

バスがつなげる人とコミュニティの復活



バスを通じてコミュニティ活動

2. 事業概要

1) マイベンチづくり

購入して設置するのではなく、材料を購入し、各地域の施設を借りて、住民の参加者を募り、地域のみんなで製作



マイベンチづくり 1日目



マイベンチに製作者のサイン

武豊町コミュニティバス利用促進友の会

2) 朝市に行こう

町民自らが地域、各種団体と連携したイベント(朝市など)を企画し、コミュバスに乗ってきていただけるようにお知らせ・PR



バスに乗って来場



バスポイント
カード、おしる
こ券の配布



ステージ企画、フリーマーケットも開催



3) バスでおもてなし観光ツアー

武豊町観光ボランティアさんのご協力を得て、コミュバスに乗って、町内の味噌蔵や名所をめぐる観光ツアーを実施



武豊町コミュニティバス利用促進友の会

4) コミュバス写生大会

コミュバスに乗って、町内各所で下車し、町並みを写生。作品はバス車内に展示し親子で見学され、人気投票も実施。



5) コミュバスフォトコンテスト

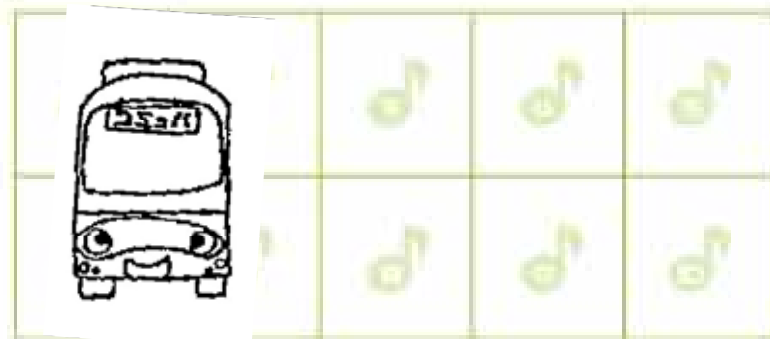
ご当地アイドル「知多娘。」をモデルに招き、コミュバスに乗って、味噌蔵の町並みを撮影。作品はバス車内に展示。



6) ポイントカード

継続的なPRによる継続的な利用につなげるため友の会として「コミュニティバス ポイントカード」の作成およびデザインを担当

武豊町コミュニティバスカード



氏名： _____ 男・女 / 年代 _____ 歳代

よく乗るコース： 緑・赤・青 / 用途： _____

7)「おでかけレシピカード」の作成

利用者数の多い施設とそれぞれのバス停をつなぐ、かしこい使い方をレシピカードとして作成し、主要施設・バス停に設置

おでかけレシピ バスをかしこく使う方法



武豊町コミュニティバス **ゆめころん おでかけレシピカード**
図書館 開館時間10時～18時、連絡先73-6800



① JA富貴支店 → (② 武豊町役場経由) → ③ 図書館

8) コミュバスニュースの発行

事業の参加募集・PRを兼ねて、コミュバスの利用促進を目的に、全戸配布



9) いつでも情報誌(ホームページ)作成

これまでの友の会の活動を整理し、情報発信のツールとして作成。コミュバスの時刻表やルート図も閲覧できる。



3. 事業の効果

1) マイベンチづくり

異世代の交流
特に高齢者や障がい者から感謝の声

2) 朝市に行こう

普段、利用のないバス停に、33人の方が利用
出展者、出演者と地元の方たちと交流

3) バスでおもてなし観光ツアー

参加者の半数以上がバス利用が初めて
観光ボランティアさんとの定期的な連携

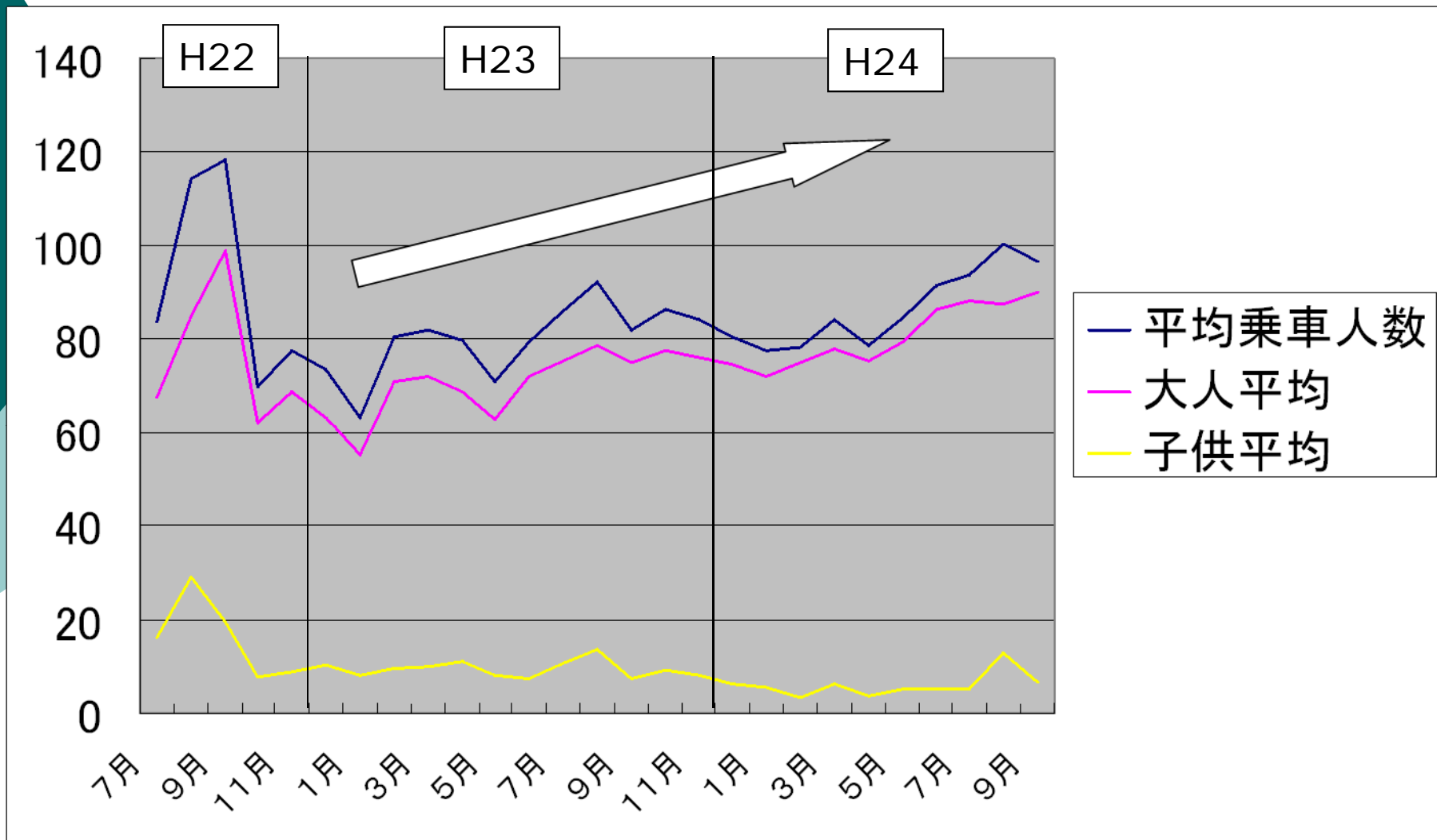
4) コミュバス写生大会

普段バスに乗ることがない子どもたちが乗車
作品や当日の様子を役場ロビーで展示、PR



コミュニティバス 1日当たり利用者数 (武豊町企画政策課より)

(単位:人)



4 . 今後の課題及び展開

広告収入でベンチのメンテナンスを実施するなど、運営上、収入の確保が必要

バス利用者アンケートの実施やバスを利用しない人へのアンケートなど、住民の声を発信し、バス事業の改善等を提言

作業に応じた体制の構築とメンバーの増員、特に若者の入会といった、組織の充実と拡大

地元や観光協会とも協力して「乗ってもらう」ための事業の継続



武豊町コミュニティバス利用促進友の会